



ひまわりの種 2月号

台東区立環境ふれあい館ひまわり2階 リサイクル活動室
〒111-0051 台東区蔵前4-14-6 電話 3866-8094

「あなたもフードドライブ！」に、ご協力ください

フードドライブに関して皆さまの関心が高まってきています。食品が余る人がいる一方で必要としている人がいます。お預かりした食品は毎月1回、寿1丁目厳念寺で開催されるたいとこネット主催の「フードパントリー」で配布する食品の一部として提供しています。

以下に記載する該当する食品をお持ちの方はぜひご協力をお願いします。

フードドライブとは？ ・ ・ 家庭で使わずに眠っている食品を持ち寄り、食糧の確保が困難な団体や個人に提供するための活動

日本では、年間472万トンの食べられるのに捨てられてしまう「食品ロス※」があります(2022年)。使い捨てではなく、『使わず捨て』。問題が取り上げられてから毎年減少していますが、それでも一人が毎日1個のおにぎりを捨てている量になります。『使わず捨て』の約半分は家庭から出たものです。食品を救い出し、必要としている人たちに届けましょう。(※食品ロスについて裏面に説明があります)

受け付ける食品例 *穀類(お米、麺類等) *フリーズドライ食品 *保存食品(缶詰、びん詰、離乳食、佃煮等)
*防災食等 *調味料各種(食用油、しょう油、ソース等) *備蓄食 *乾物(のり、豆等)
*インスタント食品、レトルト食品等 *飲料(ジュース、コーヒー、お茶、紅茶等) *ギフトパック(贈答品、お供物等)
※未開封で、賞味期限が2週間以上あるもの ※冷蔵・冷凍食品、生鮮食品は受け付けません。

受付期間: 2025年2月1日(土)~2月8日(土) 11時~16時 (2月3日を除く)

受付場所: 蔵前4丁目14-6 台東区環境ふれあい館ひまわり2階 リサイクル活動室

問い合わせ: 03-3866-8185 または trnet@jcom.home.ne.jp



「ひまわりフリーマーケット」開催!!

子ども用品限定(赤ちゃんから12才くらいまでの用品)

開催日時: 2025年2月23日(日) 10時~14時

場所: 台東区環境ふれあい館ひまわり7階(蔵前4丁目14-6)

【問い合わせ】 trnet@jcom.home.ne.jp または 環境ふれあい館ひまわり2階リサイクル活動室 03-3866-8185

ご参加下さい! リサイクル活動室「再利用出前講座」毛糸編みでボランティア体験

~残り毛糸や使わない毛糸でモチーフを編みます。1辺10cmのモチーフを40枚つなぎ1枚の膝掛けに仕上げて区内高齢者施設などにプレゼント~



←つなぎ合わせた膝掛け

1枚のモチーフ→

日時: 2月22日(土) 午後2時~4時
開催場所: 谷中区民館 第2集会室(台東区谷中5丁目6-5)
定員: 7名 ※申込先着順
持ち物: 特になし

◆リサイクル活動室 再利用講座 2月のスケジュール

講座名	日時	開催場所	内容
袋もの入門 (月1回/3回連続)	2月5日(水) 13:30~16:00	リサイクル活動室	使い捨てのプラスチックバッグにはさようなら。思い出の布でトートバッグ、ポーチなど作って気持ちよく社会貢献しましょう。
布ぞうり入門 (月1回/2回連続)	2月8日(土) 10:00~16:00 (うち休憩1時間) 午前・午後だけでも参加可能	リサイクル活動室	使い古した手拭いやゆかたを再利用して作ります。1回目はスタートキットを使います。1組:500円
みどりの会	2月9日(日) 10:30~12:00	リサイクル活動室	チューリップづくり 12cm角の布1枚で1つのチューリップができます。布・裁縫道具持参
リフォーム洋裁入門 (月1回/3回連続)	2月15日(土) 10:00~16:00 (うち休憩1時間) 午前・午後だけでも参加可能	リサイクル活動室	サイズ直し・部分直しをして、気持ちよく洋服を着ましょう。型紙のとり方から覚えて、体型に合った洋服作りを目指しましょう。
パッチワーク入門 (月1回/3回連続)	2月18日(火) 10:00~12:30	リサイクル活動室	ほんの小さな布地もムダにしないで使います。講習で基本を覚えてバッグやポーチなど作品づくりにトライしましょう。スタートキット1組:200円
編みもの入門・毛糸編みボランティア (月1回/3回連続)	2月26日(水) 10:00~12:00	リサイクル活動室	毛糸は何度も編み返しができます。ボランティアのモチーフを編んで、かぎ針編みの基礎を学んでみませんか?

【掲載講座の申込先・問合せ先】 環境ふれあい館リサイクル活動室 電話(3866)8185・8094
特に記載のないものは各開催日の1週間前を受付締切とします。

「食品ロス」削減 みんなで!

「食品ロス」とはまだ食べられるのに廃棄されている食品のこと。2022年の食品ロスは472万トンでした。ロス削減の行動は社会的にも浸透してきていて、廃棄量は年々減少していますが、世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた世界の食糧支援量480万トン(2022年)と同じくらいの量です。とてももったいないことだと思います。日本ではSDGsの達成目標として2030年に2000年比で半減を約束しています。2000年の食品ロスは980万トン(家庭系433万トン、事業系547万トン)ありましたが、2022年は家庭系・事業系とも236万トンでした。事業系は半減を達成していますが、家庭系はもう一歩というところです。日本は食料自給率がカロリーベースで38%しかないので、食料を無駄にする余裕はありません。購入したものや頂き物で家庭内では消費できないものはフードドライブに提供する。定期的に保存食の点検をする。必要な量だけ購入して食べきる。など工夫して、家庭からのロス削減を目指しましょう。ロスの削減はCO2の削減とも繋がりますので温暖化防止にも役立ちます。リサイクル活動室では、年間4回の「フードドライブ」を実施しています。心当たりの食品をお持ちの方は是非ご協力ください。また、区役所には常設の窓口もあります(下掲)。

※台東区役所6階「清掃リサイクル課」では「常設」のフードドライブ窓口を開設しています。詳しくは、区HPにて、ご確認ください。



環境ふれあい館・リサイクル活動室

休室日: 毎週月曜日 月曜日が祝日の場合は開室で、翌火曜日が休室となります。
2月24日(月)は振替休日で開室、25日(火)が休室となります。
利用時間: 10:00~18:00 電話: 3866-8185又は8094

(注) 両面に掲載の講座・イベント等は社会情勢に対応して開催要件を変更します。ご了解ください。

編集・発行: 台東リサイクルネットワーク(TRネット)
TEL.FAX. 3866-8185

発行協力: 台東区環境清掃部清掃リサイクル課
TEL. 5246-1018 FAX. 5246-1159
「ひまわりの種」は再生紙を使用しています。